

人生初の援交にて
私は彼女と出会った。
女子○生と話すのは
久しぶりだろうか。

J○の匂いを浴び
間もなく私は
勃起した。





彼女の膣内は
肉厚で狭かった。

それでも私は容赦なく
ペ〇スを捻じ込む。

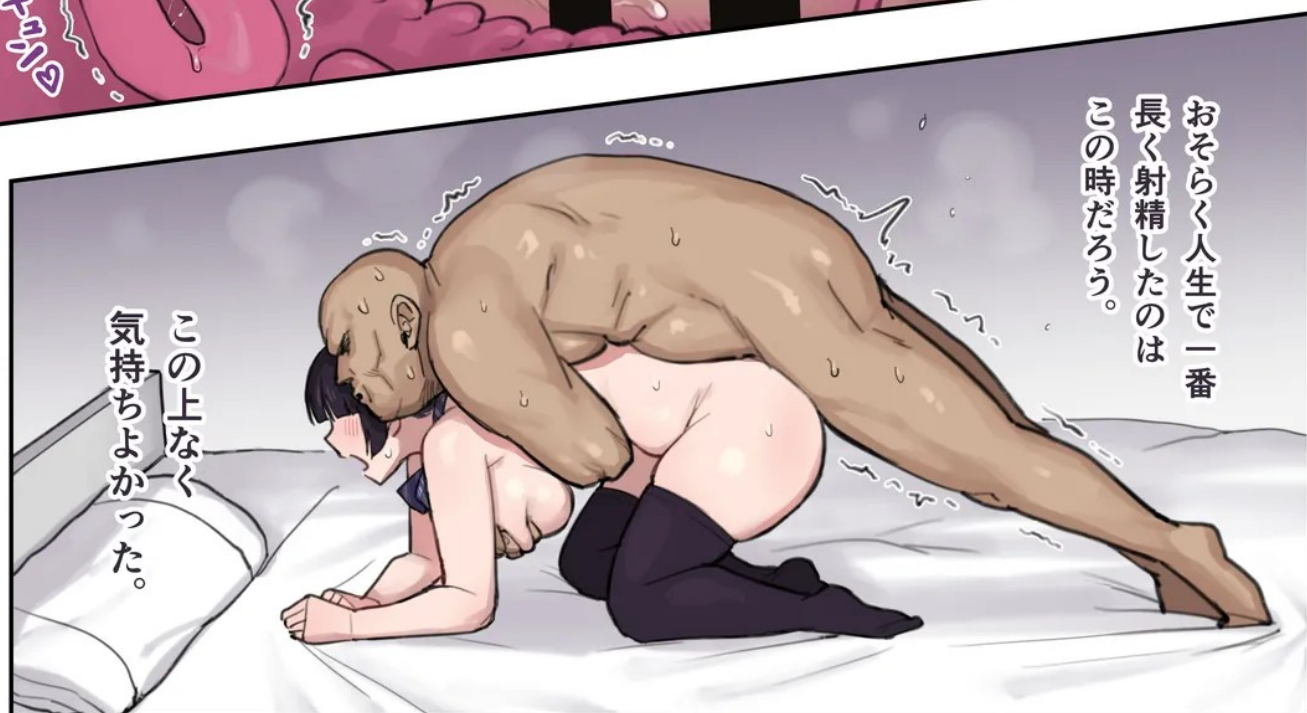
私と彼女が隙間なく合体したその瞬間、
性的快感が股間から全身に響き渡り
数秒間痺れるように硬直した。





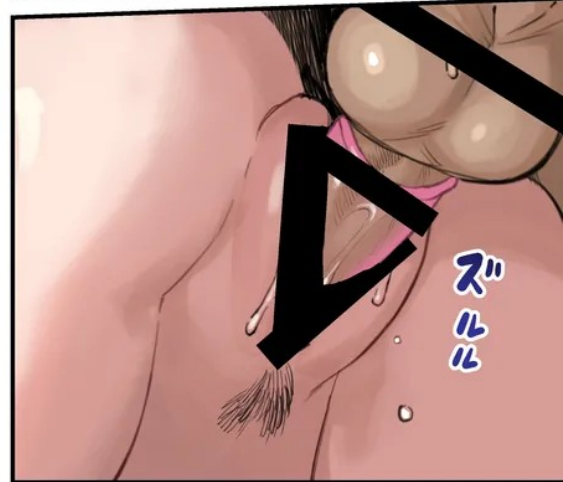
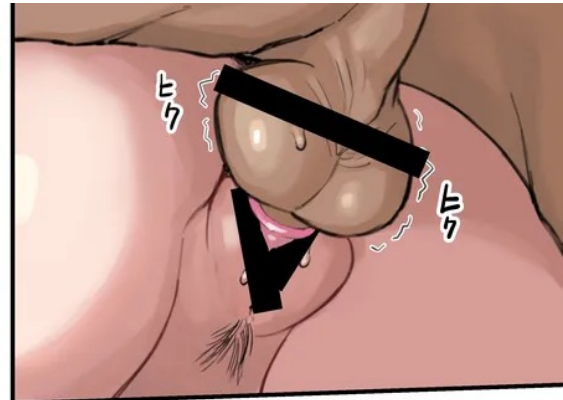
孕ませて
やるッッ!!!

い
や
く
キラッ♡



おそらく人生で一番
長く射精したのは
この時だろう。

この上なく
気持ちよかった。



受精させるには充分の
濃厚精液を見て、彼女は優しく
微笑んでくれた。
…心の底から、彼女に
種付けをしたいと思った。